

2学期が始まりました！

本当に暑い夏でしたね。今年は、気温35℃越えの日が何日も続いているって知っていましたか。今年の夏は、熱中症警戒アラートがほぼ毎日出されている中での部活動もあり、熱中症対策をしながら過ごしていたと思います。そんな中でも、みなさんが、元気に過ごしてくれて、こうして2学期の始まりを迎えることができ、本当によかったと思っています。

とはいえ、気になっていることもあります。それは、夏休みの宿題です。小学生のときもあった宿題ですので、大きく変わっていることはないと思います。ですが、中学生になると、教科ごとに宿題が出されていて、多いなあと感じていた人もいたことでしょう。タブレットを使って毎日ライフを入力する宿題もあり、慣れていない人にとっては、つつい忘れがちで、書き込んでいなかった人もいましたね。しかし、中には、「後回しにしていると終わらない。」ということに気づき、「計画して少しずつでも進めなければいけない。」と思って頑張った人もいました。

まだ宿題が残っている人は、そのままというわけにはいかないので、放課後残ってやりましょう。やらなくていい宿題などありません。やり切って提出しましょう。

やり切って提出しよう！



気が早いと言われるかもしれませんが、2学期には、文化祭という行事も予定されています。これまでに学習したことを発表することをメインとした行事です。学年で取り組んだこと、教科で取り組んだこと、委員会で取り組んだことなどを発表したり、展示したりして、お互いの頑張りを認めあえる良い機会です。楽しみですね。また文化祭では、クラスの合唱の発表もあります。文化祭当日、多くの方に感動を与えられるような合唱になるように、合唱祭実行委員を中心に、クラス内でお互いに声を掛け合って、練習していきましょう。



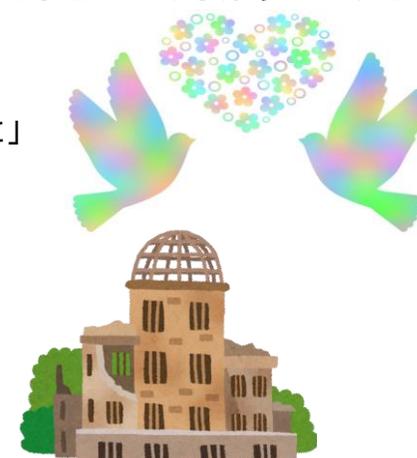
響き合う歌声を
多くの方に届けよう！

1学期+ステップアップする2学期に！

8月4日(金)の登校日に、「夏服の少女たち~ヒロシマ」を視聴しました。想像することは大切なことで、想像する中で感じることもあり、考えることがあるはずということから、「平和ってどういうこと？」について考えました。

ほとんどの人が、「みんなが笑顔で生活できること」「何気なく過ごしている毎日」「友達と話したり、笑いあったりして、楽しいと思えること」など…、と答えていました。

誰一人として悲しい思いをすることなく、みんなが笑顔で幸せを感じる世界を望んでいることが伝わってきました。



さて、そんな世界は、誰がつくるのでしょうか。毎日が楽しく、幸せに過ごす世界。そんな毎日の積み重ねが、私たちの心に思い出として残っていきます。

私たちの心に残る思い出は、決して誰かにつくってもらうものではありません。自分がつくっていくものです。ただし、自分の周りには、家族がいます。友達がいます。その人たちと関わり合いながら、誰もが嫌な思いをせず、笑顔で過ごすことができる思い出になるように生活しなければいけません。だから、「それ、いいね！」と認め合うことも、「それは、やめた方がよくない？」とストップをかけ合うことも大切だと思いませんか？

そんな世界をつくっていくためには、思ったことをすぐに口にせず、一度この言葉が誰かを傷つけることがないかを考えてみましょう。考えた上で、どういう言い方で伝えれば、相手の心に届くのか言葉を選びましょう。

「平和」をつくるのは、私たち自身！

そして、人と人の間に威圧する関係がなく、お互いが同じ位置に立って前進する、そんな1学期よりもステップアップする2学期にしていきましょう。



早急に学校へ持ってきてください！

夏休み中に持ち帰ったタブレットと電源コードは、夏休み終了とともに、学校へ持ってきてもらうことになっています。実はまだ、全員のタブレットがそろっている状態ではありません。2学期が始まり、タブレットを授業内でも使い始めます。タブレットが家にある人は、早急に持ってきてください。よろしくお願いします。

